

# 小・中学校向け ふくしの授業を お届けします！

「ふくし」を  
わかりやすく  
授業します！

## 実施までの流れ

- 1：ねらい・目的を決める
- 2：市社協に相談
- 3：事前打ち合わせ
- 4：授業実施
- 5：活動を振り返る

※スムーズな準備のため、授業希望日の2ヶ月前までにお問い合わせください。

## 例：4年生3クラスの場合

	1時限	2時限	3時限
1組	ふくしの授業	体験授業①	体験授業②
2組	体験授業②	ふくしの授業	体験授業①
3組	体験授業①	体験授業②	ふくしの授業

- ※ふくしの授業はプログラムづくりからお手伝いします。
- ※学校での学習の狙いやご要望に沿った授業を提案します。

詳細は佐賀市社協  
ホームページを  
ご覧ください!!



### 〈 プログラム 1 〉

社協職員による授業

**必須**

社協職員が「ふくしてなんだろう?」「年をとってどうということ?」などの授業を行い、子どもたちに「ふくし」を伝えます。

#### 注意

※プログラム1は必須です。2・3のみの依頼は受付できません。  
(例)1のみ、1+2、1+3、1+2+3等の組み合わせが可能です。

### 〈 プログラム 2 〉

体 験 授 業

- ・高齢者疑似体験
  - ・車椅子体験
  - ・アイマスク体験
- などを通じて、当事者の気持ちの理解を促します。

### 〈 プログラム 3 〉

ゲストティーチャーによる授業

学習の狙いに合わせた、ゲストティーチャーの調整を行います

【当事者の講話】  
視覚障がい  
聴覚障がい

【専門講師の授業】  
ボッチャ体験  
防災教育  
性教育  
国際交流  
子供の権利 など

この取り組みは「赤い羽根共同募金」活用し実施しております

## 【問い合わせ】

社会福祉法人

地域支援課

佐賀市社会福祉協議会

ボランティア担当 (馬場・貞包・山田)

TEL : 0952-36-9616

FAX : 0952-32-6665